

地域の高齢者の方々と、紙をすき、歌を歌ってふれあい交流

教育課程上の位置付 生活単元学習

実施概要

団体には、これまで作業学習（作物栽培、ビルメンテナンス作業、バザーの販売など）に協力いただいていたが、直接のふれあい交流はありませんでした。

今回は、中学部の紙工班作業（紙すき・紙の選別・紙の裁断）を参加者と行いました。作業終了後、「翼をください」、「花は咲く」を一緒に歌い、参加者からのアンコールに応じて、1曲「語り合おう」を歌い、参加者にプレゼントを渡して活動を終了しました。

活動参加者内訳 当校生徒…21人 担当教員…9人
交流先参加者…6人 担当職員…5人

交通手段 当校と湯沢・ここからネットとの距離はおおよそ200m
徒歩で訪問 約3分



紙すきの最後の仕上げはやさしくしっかり

活動報告 実施日：10月5日（金）

始めのふれあい活動では、リーダーの生徒が紙すき作業の工程を手際よくやって見せると、「おお!」と感動の声が参加者から上がりました。

その後、「紙すき」、「紙の選別」、「紙の裁断」の各班の活動に参加者が参加しました。「紙すき班」では「圧縮は3回まで!」と生徒が参加者にアドバイスを言い、「紙の選別班」では生徒と参加者で紙の選別に取り組み、「紙の裁断班」では根気よく作業する生徒に参加者が「よく頑張るね」と感心していました。

音楽活動では、歌2曲の歌詞カードを参加者に渡し皆で歌い、参加者のアンコールに笑顔で「語り合おう」を歌い、最後に紙工班の作品とメッセージカードを参加者にプレゼントして活動を終了しました。

当日のスケジュール

- 10:00 学校、施設、SSC、都教委4者事前打合せ（2階集会室）
- 10:25 生徒、会場に到着
- 10:30 開会挨拶（施設・学校） 司会（生徒1名）
学校・学部紹介及び本日のプログラム説明
- 10:40 ふれあい活動（紙工活動）
・生徒が、参加者に紙工活動を教えながら、ふれあい交流（紙すき班・紙の選別班・紙の裁断班の各班で交流）
（完成品は、後日、生徒がお届け）
- 11:05 音楽活動（歌詞カードを作成し参加者に配布、全員で合唱）
・「翼をください」、「花は咲く」、アンコール曲「語り合おう」（生徒と参加者が一緒に合唱）
- 11:20 プレゼント（生徒作成の紙工作品とメッセージカード）
感謝の言葉（学校・施設）
- 11:30 閉会挨拶（その後、生徒退出）

■活動のために準備したもの

- ・プログラム 歌詞（掲示用と手持ち用） 簡易マイクシステム
- ・プレゼント用の紙工製品カード（事前授業で用意した手書きのお礼状含む） 紙工製造用具一式と原材料を前日に持ち込み準備

■工夫したところ

- ・参加者の方々に日頃の生徒の学習を紹介すると同時に体験していたきながら、形に残る内容のものを選定しました。
- ・参加者の方々に生徒から積極的に関わっていただけるように、生徒が自信をもって行える作業教材を取り入れました。

■実施にあたって注意したところ

参加生徒の選抜は行わずに、3学年全員での参加形態をとりました。生徒の学習進度に違いはありますが、どの生徒にもこの経験を積んでもらうことを優先にして、事前学習での意識づけを行い、教員体制も整えました。

■良かったと思うところ

自信をもって日頃の学習を披露しながら、地域の参加者とふれあうことができました。それぞれの生徒が成功体験や自己肯定感を得られる良い機会となったうえ、地域の方々に本校の様子を知っていただくこともできました。

■今後に向けての学校からの抱負

これまでは販売会や清掃活動などの地域交流は行ってきましたが、今回のように参加者と活動をご一緒する経験はなかなか実現できていませんでした。今後は継続的な取り組みとしていく意義を改めて感じています。地域の中で生活していく生徒の気持ちを育てるうえでも、人に喜んでもらえる体験を通して、「また一緒に活動をさせていただきたい」「おもてなしさせていただきたい」という生徒の意欲を育ていける活動に今後も取り組んでいきたいと考えています。

当校は、小学部・中学部・高等部を設置する知的障害特別支援学校です。昭和46年、東京都七生福祉園に在園する学齢児童・生徒のための施設提携校として開校し、現在は、小学部・中学部・高等部の一貫教育を進めています。同世代間の交流活動は、近隣の小学校・中学校・高等学校と積極的に行っています。社会貢献活動は、地域清掃活動や今回交流する湯沢福祉センターなどのビルメンテナンス作業を行っています。

活動の感想

生徒・教員の感想

生徒

湯沢福祉センターに行きました。私は司会をやりました。紙すきが楽しかったです。前に出て「花は咲く」と「翼をください」を歌いました。とても緊張しました。アンコールがきたので歌いました。とてもうれしかったです。参加者がとても喜んでくれました。ありがとうございました。司会の言葉を聞いてもらって、うれしかったです。紙ちぎりを一緒にできて、楽しかったです。

教員

日頃より畑を貸していただいているゆざわ・ここからネットの皆様にお礼を伝えにいこうと、生徒たちは意欲的に活動の準備をしました。歌の練習では声も大きくなり嬉しくなりました。紙すきを見せ、教える体験は初めてでしたが、積極的に真剣に取り組む姿に、私たち教員が驚かされました。活動後は充実感に満ちた表情で、「またやりたい」という声がたくさん聞かれました。生徒にとって貴重な一日になりました。

団体の参加者・担当者の感想

参加者

生徒さんに教えてもらいながら活動するのは楽しいです。大人に教えてもらうよりうれしいです。生徒さんが、とても丁寧に紙すき作業を説明してくれたので、分かりやすかったです。これからも交流を続けて欲しいです。今日は、みなさんと一緒に紙すきを体験できて、楽しかったです。これからも頑張ってください。

チーフ

七生特別支援学校との交流事業としての紙すきは、私たちにとっては、全く初めての作業でした。一つ一つの工程を、生徒さんは丁寧に教えてくださったので、楽しく行うことができました。生徒さんが毎日の学校生活の中で様々なことを体験型として学んでいるのだなということを感じることができました。できることを一生懸命、真面目に行う生徒さんから、元気なエネルギーをいただきました。

■実施までの経過 ※（コ）：コーディネーター

- 6月29日（コ）、当校を訪問。副校長、高等部主幹教諭、中学部主幹教諭と中学部の社会貢献活動実施について打合せ
- 7月26日（コ）、中学部主幹教諭、施設運営の担当チーフと社会貢献活動当日の会場にて、活動内容、会場の運営等を打合せ
- 9月13日（コ）、中学部主幹教諭、施設運営の担当チーフと電話により最終打合せ



紙すきの原料作りは大変根気のいる作業ね



紙すきの達成感とともに皆で歌うと気分爽快

交流先



日野市地域リビング 「ゆざわ・ここからネット」

住所：東京都日野市程久保873 日野市立湯沢福祉センター内
（日野市受託運営：公益財団法人社会教育協会）

■団体概要

開館時間：火曜日～土曜日 午前9時～午後4時30分
（日曜日・月曜日・祝祭日・年末年始は休館）

- ・いつでもだれでも利用できる『サロン』
- ・地域の皆さんの交流と、健康づくりや文化活動などを開催する『多目的スペース』